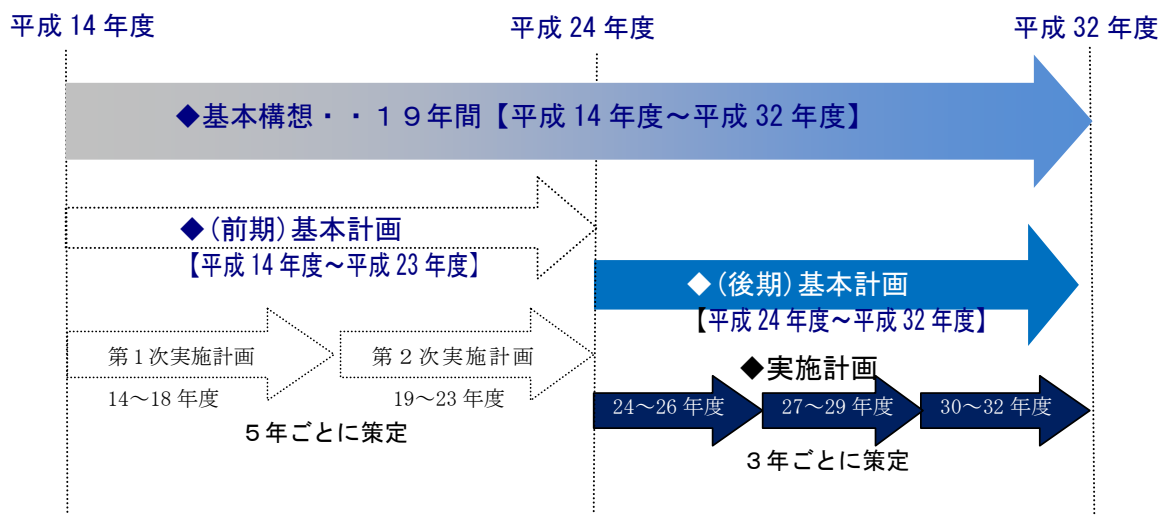


寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画 第2次実施計画（平成27年度～29年度）の概要等について

I. 寒川町総合計画の変遷

- 昭和45年に寒川町で最初の総合計画が策定され、平成8年までに通算4回の総合計画を策定した。
- 社会経済環境の変化や少子高齢化社会の到来などを背景として、平成14年度に平成32年度までの長期ビジョン「さむかわ2020プラン」を策定した。
 - ・前期基本計画（平成14年度～23年度）（実施計画は5年ごとに策定）
 - ・後期基本計画（平成24年度～32年度）（実施計画は3年ごとに策定）
- 昨年度、後期基本計画第1次実施計画（平成24年度～26年度）期間が満了
- 本年4月より後期基本計画第2次実施計画（平成27年度～29年度）がスタート

【後期基本計画より抜粋】



II. 第2次実施計画の概要

1. 計画策定の基本的考え方

寒川町総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画の第2次実施計画は、町の将来像「優しさと輝きとうるおいのあるまち湘南さむかわ」の実現を目指すための平成27年度から平成29年度までの3か年計画として策定したものです。

策定の基本的な考え方は、これまでの課題の改善等を図るとともに、第1次実施計画の総括を踏まえ、原則、前計画の考え方を踏襲し「6つの重点プロジェクト」の推進を柱としています。

また、策定にあたっては、昨年度導入した「施策評価」の結果や町民アンケート結果を策定ツールとするとともに、各事業の予算要求項目に「優先度基準」を設け、事業の「選択と集中」を実践する取組みを実践しています。

さらに、財政上の裏付けを確保した実効性の高い実施計画とするため、昨今の経済環境を踏まえ、新たな「財政計画」を策定しています。

2. 第2次実施計画書について

(1) 第1編 ～第1次実施計画の総括～

第2次実施計画の策定にあつては、後期基本計画の進捗状況を踏まえるとともに第1次実施計画の検証を行ったうえで進めていく必要があることから、次の3つの視点による検証を行い第1次実施計画の総括としました。

■総括の3つの視点

- ① 「施策評価」結果による、「施策の総合評価」
- ② 後期基本計画の計画期間における目標指標の達成状況
- ③ 平成26年度実施事業分の事務事業評価結果による事業の有効性等

その結果、評価区分別（①）では、全41施策中33施策（80.5%）で「施策は推進され成果はあがっている」ことを示すA評価となったことをはじめ、目標指標の達成状況（②）や事務事業評価結果（③）を受け、一部の施策や事業において課題等はあるものの、施策の大半は概ね推進が図られており、一定の成果も表れていることから、体系化している施策やその方向性は妥当であるとの判断をしています。

このことから、第2次実施計画においても、これまでの「施策の方向性」を引き続き推進していくこととしています。

また、総括により浮き彫りとなった課題等については、第2次実施計画策定に活かすとともに、早期の改善に努めていきます。

(2) 第2編 ～第2次実施計画の概要～

【第2次実施計画書】及び【概要版】参照

(3) 第3編 ～財政計画～

実施計画の着実な推進には、計画期間中の財政収支を明確にしていく必要があることから、これまでの歳入実績の推移などを踏まえた「歳入推計」を行うとともに、実施計画に搭載した各事業の計画額を積み上げ、3か年の財政計画を策定しました。

計画額については、法令等に基づく義務的経費の確保のほか、重点プロジェクト事業や社会経済環境に対応する取り組み、さらに施策評価結果等を踏まえた「選択と集中」の考え方のもと事業の優先度を勘案しながら積み上げました。

【第2次実施計画期間 一般会計財政計画】

	H27 予算額 (百万円)	H28 計画額 (百万円)	H29 計画額 (百万円)
計画額等総額	13,746	13,645	14,483
H27 予算額比較	—	99.3%	105.4%

参考：平成26年度当初予算 13,275百万円

※上記計画額等には、まち・ひと・しごと創生「先行型」分を含む（今後策定する総合戦略における事業等については含まれていない）

(4) 第4編 ～計画の体系～

計画の体系は、5つの基本目標（章）、12政策（節）、41施策（項）（3つの基本姿勢含む）、222事業から構成（平成27年4月1日スタート時）されています。

第1次実施計画においては、多くの事業が細分化されていたため、事業の遂行にあたり柔軟な対応が図れないという課題もあったことから、第2次実施計画では目的達成に向け目的が同一または近いものについては、できる限り統合を行い、効率的な事業推進を図っていくため、平成26年度開始時の309事業と比較し今年度開始時の222事業とスリム化を図っています。（平成27年9月28日現在変更なし）

【第2次実施計画における事業本数】

	第1次実施計画 平成26年度開始時	第2次実施計画 平成27年度開始時
総事業数	309	222
新規事業数		18

(5) 第5～7編 ～実施計画搭載事業及び重点プロジェクト事業～

【第2次実施計画書】及び【概要版】参照

3. 実施計画搭載事業の進行管理について

第2次実施計画の進行管理については、PDCAサイクルの確立を図るため、各事務事業における事業目標や事業効果、年度ごとの目標指標と効果指標を定めた「実施事業進行管理票」を別途作成し進行管理を行っています。各指標の設定にあたっては、施策の進捗を適切・的確に把握できるものとなるよう、当審議会において頂いた意見も踏まえ、妥当性や難易度等も考慮し担当課と協議のうえ、設定しています。

また、事業年度終了後、各課等において、設定している成果指標の達成状況により事務事業の有効性・効率性の判定を行う「事務事業評価」を実施するとともに、企画政策部とのヒアリングを通し、課題や問題点の整理、改善点の抽出を図り、翌年度の予算編成に活かしていく取組みを進めています。

Ⅲ. 地方創生に係る取組みについて

平成26年11月に公布された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、今後策定する（仮称）寒川町総合戦略の各事業については、その各事業の目的等を鑑み、総合計画「さむかわ2020プラン」後期基本計画の体系に位置付けていく予定です。

その際は、財政計画の整合性も図ったうえ、第2次実施計画へ追加を行います。

また、進行管理については、総合戦略に位置付ける施策や事業には、それぞれKPI（重要業績評価指標）を設定することとなるので、その指標をもとに進行管理を行っていきます。